

事業番号	10 05 01	事業改善シート(令和4年度実施事業分)		□当初要求 □当初予算案 ■補正予算案 □点検		
事業名	野生鳥獣保護管理事業	部局	林務部	課・室	鳥獣対策室	
		実施期間	S33 ~	E-mail	choju@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標	⑥様々な人の労働参加を全国トップに					
総合的に展開する重点政策	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進					

1 現状と課題

目指す姿	鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律及び鳥獣保護管理事業計画に基づき、関係者が連携をしながら役割を果たすことにより、人と鳥獣との適切な関係を構築し、生物多様性の確保及び生活環境の保全、農林業被害の軽減を目指す。	
これまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> 野生鳥獣総合管理(生息調査、計画策定、捕獲支援) 狩猟の適正化(狩猟免許、登録) など 	
令和3年度の点検結果・現状分析	課題	今後の方向性
	<ul style="list-style-type: none"> 鳥類による果樹被害など防除の困難な被害が増加しつつある。 管理計画に比べてシカの捕獲数が目標値に達していない。 	<ul style="list-style-type: none"> 被害防除とともに、緩衝帯整備、不要果実の除去等の効果のある生息環境の整備などの、総合的で効果的な対策を地域とともに推進。 シカの生息分布の変化等の調査結果や捕獲方法の改善、また、高度な捕獲技術を有する者の育成などによりシカの捕獲を推進。

2 令和4年度事業内容

補正予算のポイント・主な取組(予定)	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 野生鳥獣総合管理対策事業費 <ul style="list-style-type: none"> 国庫補助金の未内示による事業費の減額 ✓ 豚熱対策事業 <ul style="list-style-type: none"> 国庫補助金の未内示による事業費の減額
DX、ゼロカーボン、共生社会づくり、学びの県づくりに資する取組	【ゼロカーボン】総合的な獣害対策を図り、林業被害を防止し森林の成長を促進することで、ゼロカーボンの取組みを推進

指標の状況及び目標値 [△:改善、▽:悪化、→:変化なし、-:数値なし]									区分(単位:千円)					
No	成果指標	単位	R1年度	R2年度	推移	R3年度	推移	R4年度目標値	事業コスト	R2年度	R3年度	R4年度		
1	農林業被害額	千円	739,890	741,891	↗	731,552	↗	725,939		前年度繰越	0	0	0	
2										当初予算	506,833	413,475	394,605	
3										補正予算	-127,192	-53,680	-64,473	
4										合計(A)	379,641	359,795	330,132	
5										うち一般財源	125,897	87,788	75,293	
										決算額(B)	358,661	301,329		
									職員数(人)	7.0	7.0	7.0		

設定理由	成果指標	1.農林業被害額により事業効果を検証している
	目標値	1.令和3年度見込額に対して、減少率5%をかけた目標値を設定

事業番号	10 05 01	事業改善シート(令和4年度実施事業分)	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	野生鳥獣保護管理事業		部局	林務部	課・室	鳥獣対策室

細事業 No.	細事業名	R2年度 最終予算	R3年度 最終予算	R4年度 予算		
1	狩猟対策事業	25,728 千円	20,036 千円	当初 補正	18,467 0 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	免許事務費	直接	狩猟の適正化を図るため、狩猟免許試験及び狩猟者登録を実施【狩猟者登録 5,600件】			
2	県営射撃場運営事業	直接	射撃場の改修工事を実施し、老朽化している県営施設を整備			
3	安全狩猟実技訓練講習	委託	狩猟時の安全確保を図るため、第一種銃猟免許保持者及びわな猟免許新規取得者に講習を実施			

細事業 No.	細事業名	R2年度 最終予算	R3年度 最終予算	R4年度 予算		
2	鳥獣保護管理事業	34,262 千円	37,075 千円	当初 補正	35,664 0 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	鳥獣保護管理員の任用等	直接	鳥獣保護管理員を配置し、鳥獣保護管理業務を適正に推進するために必要な情報収集等の活動を実施【鳥獣保護管理員 126人】			
2	特定鳥獣保護管理事業	直接	専門的見地から適切な特定鳥獣保護管理計画を策定するため、特定鳥獣保護管理検討委員会を開催			
		委託	野生鳥獣の科学的、計画的な保護管理を図るため、ニホンザル生息状況等調査を実施し、生息状況、被害発生状況の把握と共に被害対策の実施状況等の解析を実施 令和3年度に実施した調査結果をもとに第二種特定鳥獣管理計画(イノシシ)を策定			

細事業 No.	細事業名	R2年度 最終予算	R3年度 最終予算	R4年度 予算		
3	野生鳥獣総合管理対策事業費	238,797 千円	232,320 千円	当初 補正	322,074 -62,473 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	野生鳥獣総合管理対策事業	補助金	野生鳥獣被害対策を効果的に進めるため、個体数調整報奨金によりニホンジカやイノシシ等の農林業に被害を及ぼす有害鳥獣の捕獲に対する支援を実施 市町村等が行う野生鳥獣被害対策に対する経費的な支援を実施 地域が連携して取り組む総合的野生鳥獣被害対策を講じるための経費に対する支援を実施			
2	野生鳥獣捕獲・管理事業	直接 委託	ニホンジカによる農林業被害軽減のため、警戒心が高まり従来の方法では捕獲が困難となったシカを、効果的かつ持続的に捕獲するため、優れた捕獲技術を有する捕獲者による捕獲の実証調査を実施			
3	持続型捕獲モデル実証事業	委託 補助金	再生林の支障となるニホンジカの捕獲を促進するため、ドローン等のデジタル技術を活用した効率的な捕獲手法を実証し、持続可能な捕獲モデルの確立と捕獲個体のジビエフル活用に向けた取組に対する支援を実施			

事業番号 10 05 01 **事業改善シート (令和4年度実施事業分)** 当初要求 当初予算案 補正予算案 点検

事業名	野生鳥獣保護管理事業	部局	林務部	課・室	鳥獣対策室
-----	------------	----	-----	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R2年度 最終予算	R3年度 最終予算	R4年度 予算
4	豚熱対策事業	59,873 千円	11,898 千円	当初 18,400 補正 -2,000 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)
1	野生いのししの生息環境対策を主軸とした総合的な獣害対策	直接 委託 補助金	「生息環境対策(緩衝帯整備)」を主軸として、「侵入防止対策」、「捕獲」の3つの対策をパッケージとする総合的な獣害対策に取り組み、いのしし対策の長野モデルとして発信する。